

オンライン診療分科会・Online medicine SIG

分科会長 黒木 春郎

医療法人社団嗣業の会 こどもとおとなのクリニック「パウルーム」

1. 活動の目的

オンライン診療の適切な普及のための、啓発・臨床研究・事例集積と経験交流の活動を行う。

2. 分科会メンバー数 12 人

3. 令和 4（2022）年度の活動の実績と成果

地域医療、高度先進医療の各領域で各分科会メンバーが、講演、研究、論文発表など、遠隔医療とオンライン診療の適切な普及のための活動を展開した。

【成果】

1. 黒木春郎、田村秀子ほか 第 26 回日本遠隔医療学会学術大会 2022. 10. 29 大会企画シンポジウム 7「オンライン診療の現状と課題」
2. 木下翔太郎他 対面診療に対する遠隔精神医療の治療効果の比較：ランダム化比較試験に基づくシステムティックレビューとメタアナリシス. 第 26 回日本遠隔医療学会学術大会 2022 年 10 月 29 日
3. 武藤真祐, 黒木春郎, 涌水理恵, 大林克巳, 園田愛, 大橋博樹, 山岡和枝. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえたオンライン診療の対応やその影響についての WEB アンケート調査研究：医師と患者の視点から. 日本遠隔医療学会雑誌 2022 ; Vol. 18 No. 1 : 2-16
4. 古知龍三郎, 大沢伸一郎, 成田徳雄, 柴田憲一, 森田隆弘, 村上謙介, 柿坂庸介, 中里信和, 富永悌二：Web 会議システムを用いた遠隔外来による迷走神経刺激療法の外来刺激調整. てんかん研究, 2023, 印刷中).
5. Mari Iizuka, et al. Telepsychiatry versus face-to-face treatment: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials. ISCTM(The International Society for CNS Clinical Trials and Methodology) 2022 Autumn Conference
6. Shota Furukawa, et al. Telepsychiatry vs. face-to-face treatment: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials. 35th European College of Neuropsychopharmacology (ECNP) Congress
7. Kuroki, Haruo. Telemedicine in Japan, the present and the future. The first meeting of Asia Telemedicine Society. Seoul 2022. 10. 27
8. 武藤真祐 【政策提言】日本医療政策機構 循環器病対策推進プロジェクト「産官学民による国際的な議論から抽出された循環器病対策の推進に求められる 5 つの提言 それを支える 6 つの視点と 14 の好事例」(2022 年 4 月 11 日) <https://hgpi.org/research/ncd-20220411.html>
9. 岸本泰士郎ほか、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)「令和 2 年度障害者対策総合研究開発事業」「対面診療に比したオンライン診療の非劣勢試験:COVID-19 によって最も影響を受け得る精神疾患に対するマスタープロトコル試験による検証」<https://jrct.niph.go.jp/latest-detail/jRCT1030210037>
10. 黒木春郎(企画編集)木下翔太郎、吉田伸、武藤真祐 . オンライン診療入門, 1. オンライン診療を始めるために. 今日の治療指針 私たちはこう治療している 2023 年版. 医学書院 2023. 1. 1
11. 黒木春郎. オンライン診療を始める前に読む本. 東京：中外医学社, 2022

4. 令和 5（2023）年度の活動の目標と計画

オンライン診療の適切な普及のため、事例検討・経験の交換・エビデンス構築などを国内外でおこなう。